

ONKYO.

A decorative graphic consisting of several overlapping, wavy blue lines that flow from left to right across the middle of the page.

2021年3月期 第3四半期 決算ハイライト

2021/2/12

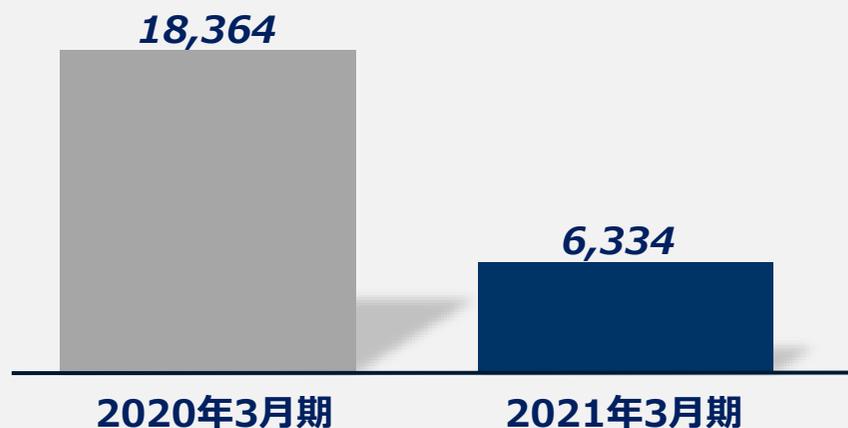
オンキヨーホームエンターテイメント株式会社

■ 2021年3月期 第3四半期決算概要 ■

2021年3月期 第3四半期連結業績

単位：百万円

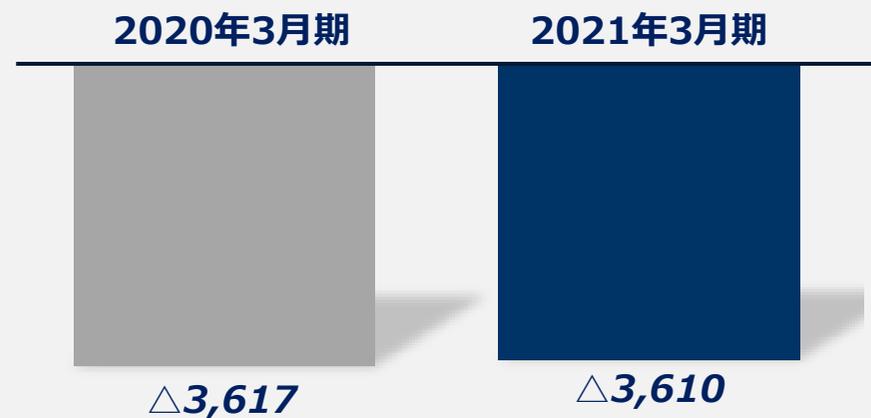
売上高



営業損益



経常損益



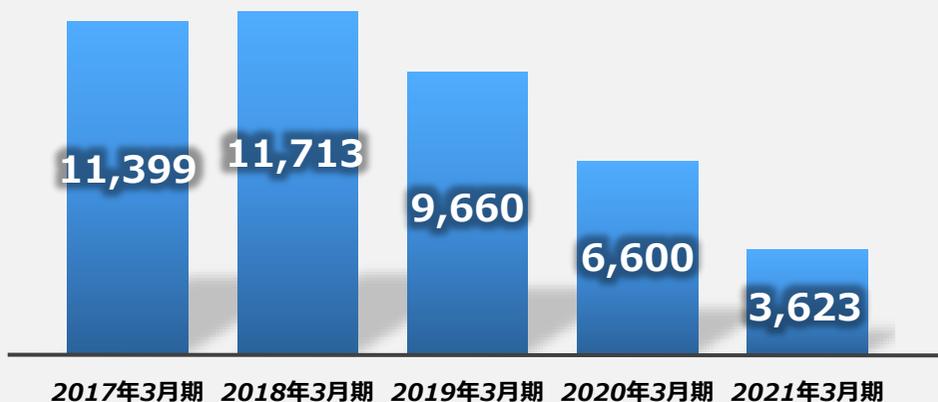
親会社株主に帰属する当期純損益



販売管理費及び営業利益の推移

単位：百万円

販管費（第3四半期連結業績）

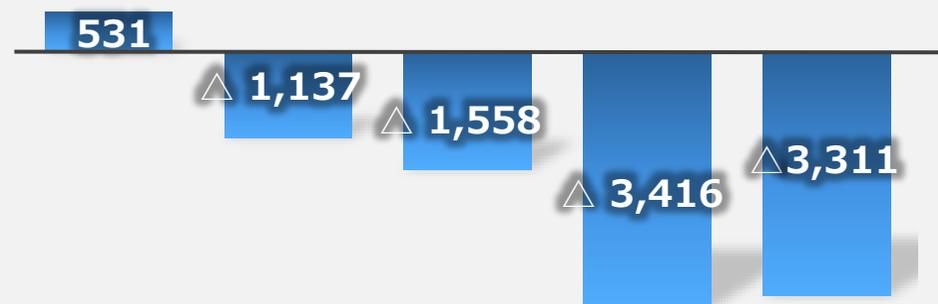


販管費（通期）



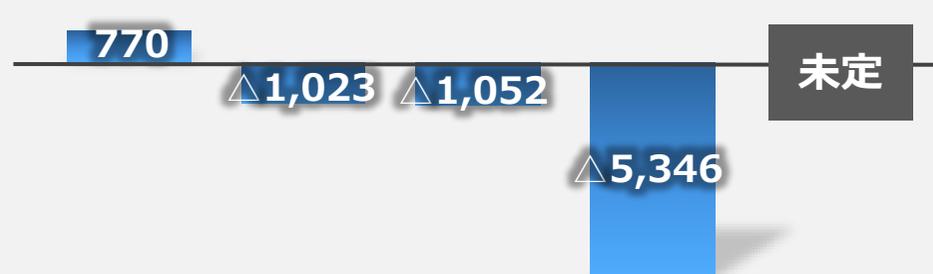
営業利益（第3四半期連結業績）

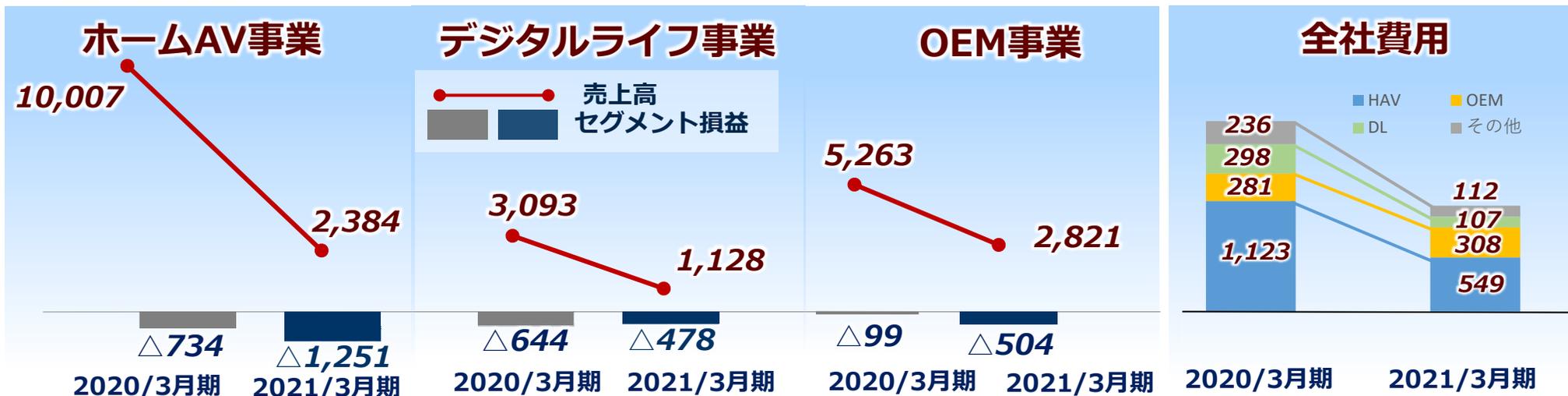
2017年3月期 2018年3月期 2019年3月期 2020年3月期 2021年3月期



営業利益（通期）

2017年3月期 2018年3月期 2019年3月期 2020年3月期 2021年3月期





ホームAV事業

日本国内では住宅メーカー向けのインストールビジネスをはじめとした高付加価値商品に注力したものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、マレーシア生産工場の操業が一時的な停止状態に陥り、限定的な稼働から顧客の要望に対しては充足されない状況が続いたことに加え、営業債務の支払い遅延が継続したことで、生産を縮小・停止せざるを得ない状況に陥ったことから、販売機会損失による売上の減少。

人員削減及び役職ポスト数の見直しによる組織のスリム化、拠点集約などの合理化策を実行に移した結果、固定費は大幅に減少したものの、売上減少に伴う売上総利益の減少により、前年同期比517百万円損益悪化。

デジタルライフ事業

「サマンサワイヤレスイヤホン」や人気アニメFULL-BKとのコラボ製品が堅調に推移し、Klipsch社のワイヤレスイヤホンも好調に販売が続いたものの、AV事業同様に、新型コロナウイルス感染症による生産委託工場の操業停止による生産減少の影響や、営業債務の支払い遅延に伴う、生産を縮小・停止による販売機会損失が発生し、売上減少。売上減少により売上総利益は減少したものの、高付加価値製品の販売に注力し、採算性を追求した結果、前年同期比166百万円損益良化。

OEM事業

新型コロナウイルス感染症の影響による世界的な自動車市場の低迷に伴う受注の減少に加え、ロックダウンによるインドや中国工場の操業が停止した結果、売上減少。

人員の削減などにより固定費が減少したものの、新型コロナウイルス感染症の影響による売上減少に伴い売上総利益は減少し、前年同期比405百万円損益悪化。

全社費用

昨年度から実施している構造改革の効果が表れ、一般管理費が大幅に減少。

内部基準で各セグメントに割り振った結果、全セグメントにおいて損益改善。特にホームAV事業の損益改善に寄与し、前年同期比862百万円良化。

新型コロナウイルスの第3四半期連結業績への影響

- ・ VOXXグループとの米国代理店契約締結が当初計画よりも半年近く遅延
- ・ ロックダウンによるインド/マレーシア/中国工場の一時的な操業停止
- ・ 世界的な自動車市場の低迷により車載スピーカーの受注減少
- ・ ロックダウンによる世界的な販売活動の制限



在宅エンターテインメントやテレワーク環境構築ニーズは増加しており、
今後は、ホームAV製品の需要の増加が見込まれるが、
現時点では、新型コロナウイルスによるマイナス面の影響が大きい

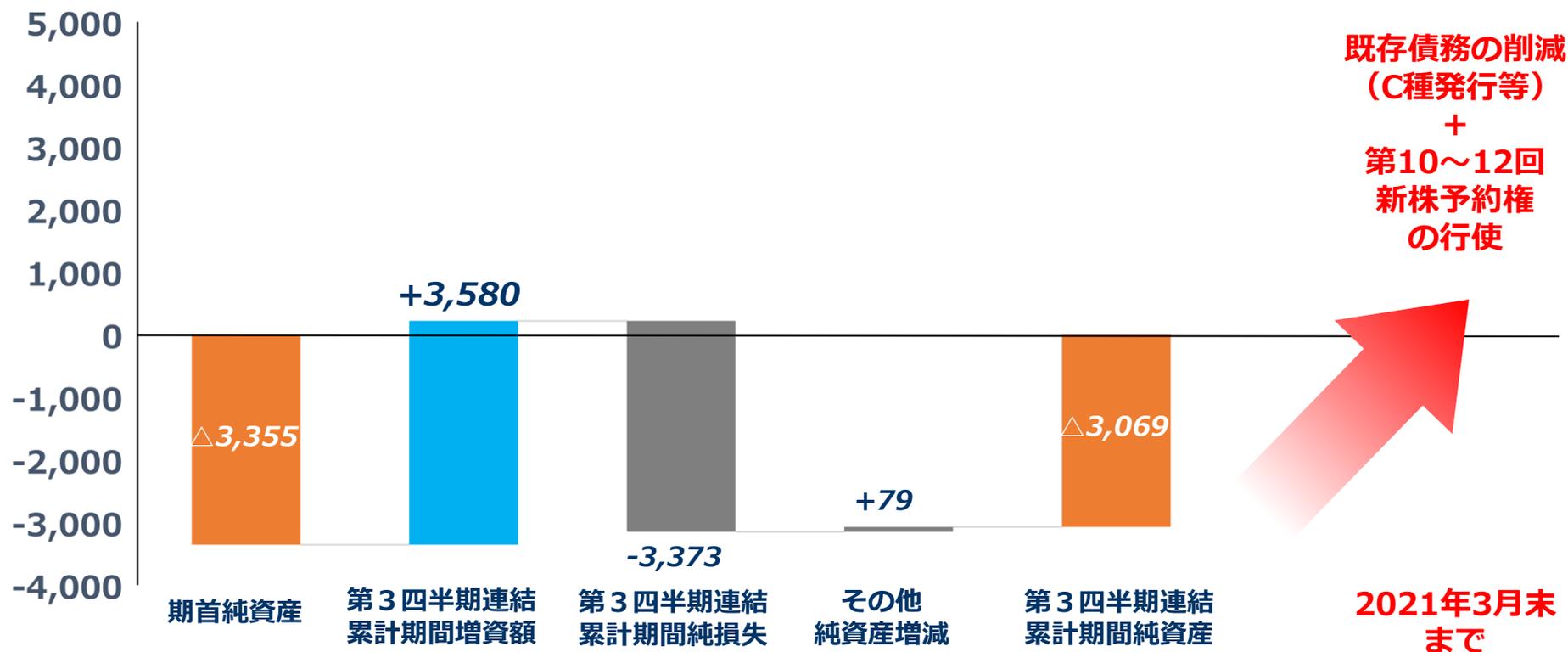
2021年3月期 連結業績予想

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で債務超過解消の可能性に関する不確実な情報開示とならないよう、極めて慎重にしなければならないと考えており、当社が資金調達のできるタイミングと金額が不透明であることに加え、昨今の電子部品市場のひっ迫に伴い、一部の使用部品の供給納期についての確約がとれていないことから、現時点では仕入計画の不確実性が高く、連結業績予想の合理的な算出が困難であるため未定とさせていただきます。

今後、慎重に精査の上、3月中を目途に確定次第、速やかに開示いたしますので、ご理解をお願いいたします。

債務超過解消に向けた取り組み

単位：百万円



臨時株主総会にてご承認いただいたスキームにより、
2021年3月末までの債務超過解消を目指してまいります。

※新型コロナウイルス感染症の影響による不確実性から2021年3月期の業績予想を開示していないため、上記グラフは、第3四半期までの業績に基づき作成しております。
また、C種種類株式の募集事項については決定した事実はありません。

第4四半期における各グループの売上高及び営業損益計画

※点線による表示は現時点における計画値です。

■ 売上高 ■ 営業損益

単位：百万円



代理店変更により、第4四半期から開始する
 大幅な新規生産再開によって、ワーキングキャピタル改善予定
 売上高増加及び営業損益改善を目指す

■ 成長に向けた取り組みについて ■

新製品導入

全モデル新HDMI2.1規格対応/主戦場の欧米で2021年4月より導入開始!

8K時代の映画からゲームのコンテンツを愉しむ強カラインナップ

\$2,000

ONKYO.

TX-RZ50
\$1,099
120W(FTC)
HDMI2.1
Dirac Live
THX



June/2021

New

TX-NR7100
\$899
100W(FTC)
HDMI2.1
Dirac Live
THX



June/2021

New

TX-NR6100
\$699
100W(FTC)
HDMI2.1
THX



August/2021

New

TX-NR5100
\$499
80W(FTC)
HDMI2.1



June/2021

New

DRX-5.4
\$1,900
120W(FTC)
HDMI2.1
Dirac Live
THX
Web Setup



June/2021

New

DRX-3.4
\$1200
100W(FTC)
HDMI2.1
Dirac Live
Web Setup



June/2021

New

DRX-2.4
\$800
80W(FTC)
Web Setup



August/2021

New

Integra.

Pioneer

ELITE

VSX-LX505
\$1,199
120W(FTC)
HDMI2.1
Dirac Live
IMAX



June/2021

New

VSX-LX305
\$999
100W(FTC)
HDMI2.1
Dirac Live
IMAX



June/2021

New

VSX-LX105
\$699
100W(FTC)
HDMI2.1



August/2021

New

4月より発売開始

ホームシアター映画・動画向け商品ロードマップ

コロナ禍で在宅でネット動画コンテンツを楽しむ需要に対応

オンラインコンサート/イベント



定額動画配信サービス
(Netflix, Amazon Primeなど)



動画共有サービス
(YouTubeなど)

FY2018

FY2019

FY2020

FY2021

FY2022

FY2023

AV Receiver



FY2016
High End

FY2019
High End

FY2021
High End



FY2018
Mid Class

FY2019
Mid Class

FY2021
Mid Class

FY2023
Mid class



FY2017
Entry

FY2019
Entry

FY2021
Entry

Slim AVR



FY2016
Slim AVR

FY2022
Slim

Home Theater Package



FY2017
Entry

FY2019
Entry

FY2022
Entry

UDP BD Player



FY2018
UDP BD Player

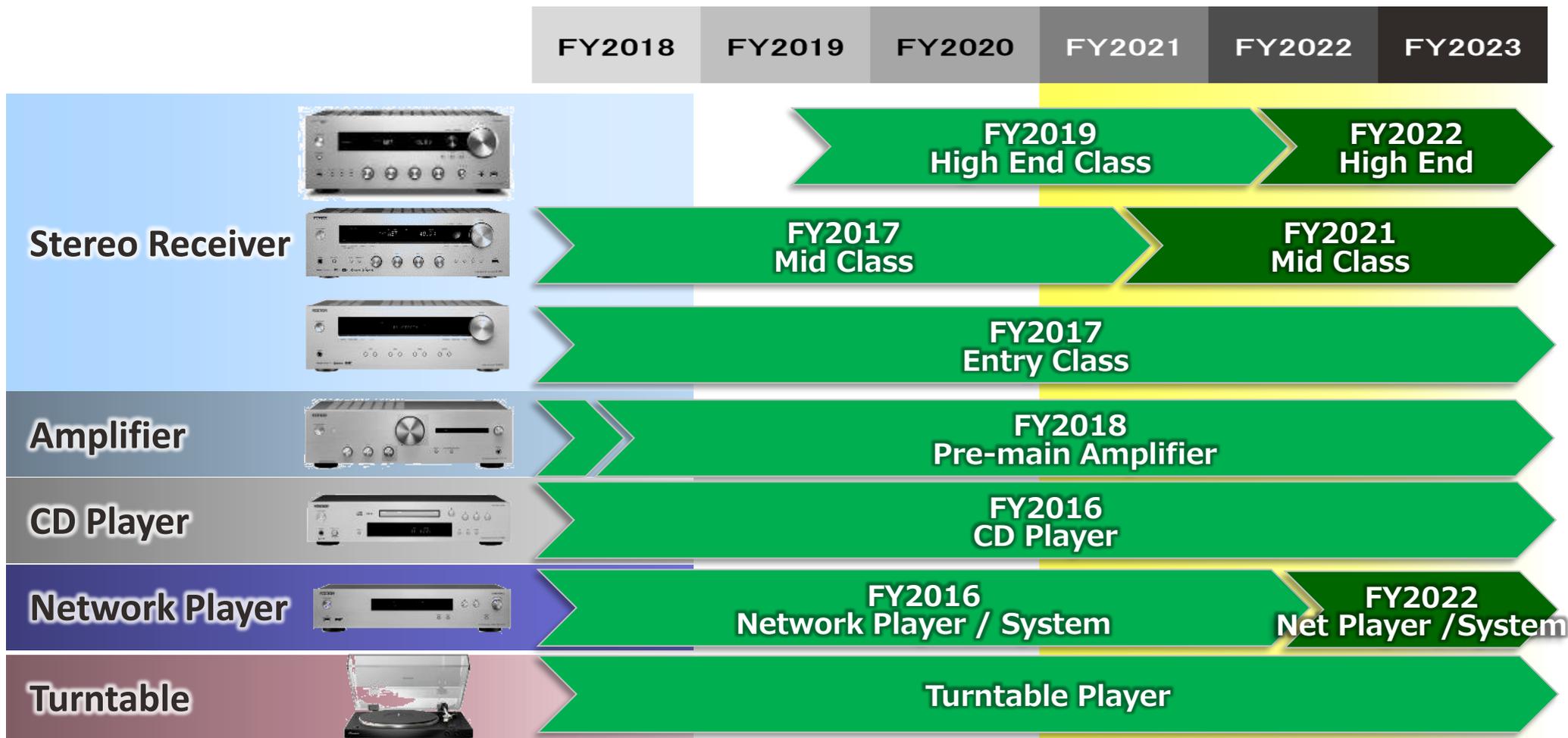
ハイファイ音楽向け商品ロードマップ

コロナ禍で在宅でネット音楽コンテンツを楽しむ

定額音楽配信サービス
(Spotify、Apple Music、Line Musicなど)



動画共有サービス
(YouTube Musicなど)



ゲーミング、e-Sports向け商品ロードマップ

コロナ禍での在宅でゲーミングを楽しむ



	FY2018	FY2019	FY2020	FY2021	FY2022	FY2023
--	--------	--------	--------	--------	--------	--------

PROシリーズ

- SHIDO 003
プロフェッショナル用
インイヤーマニター
- SHIDO 004
モニターヘッドセット
- SHIDO 005
プリシジョンアンプ



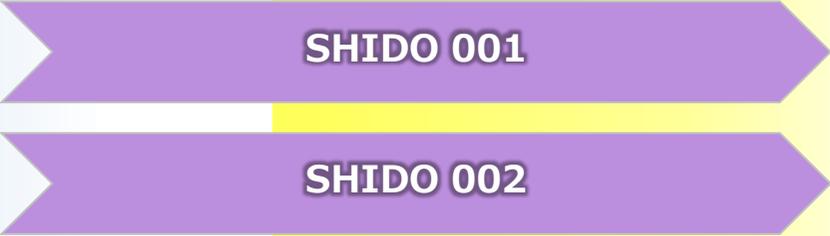



EVOシリーズ

本年1/27 から
一般販売開始
初回分 販売好調

- SHIDO 001
ゲーミング
モニターヘッドセット
- SHIDO 002
USBサウンドコントローラー





コラボ展開

- 96NEKO SHIDO (X)
- 6-SIEGE SHIDO (X)



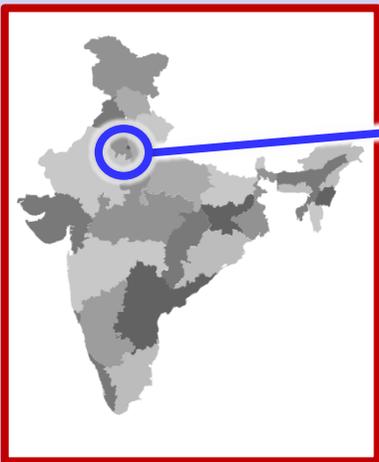


(イメージ)

1 インド工場を核とした市場開拓・拡大

～ スピーカーユニットの製造販売が回復、新型コロナウイルスと共存しながら成長軌道へ～

Minda Onkyo India (MOI) (車載スピーカー主力製造拠点)



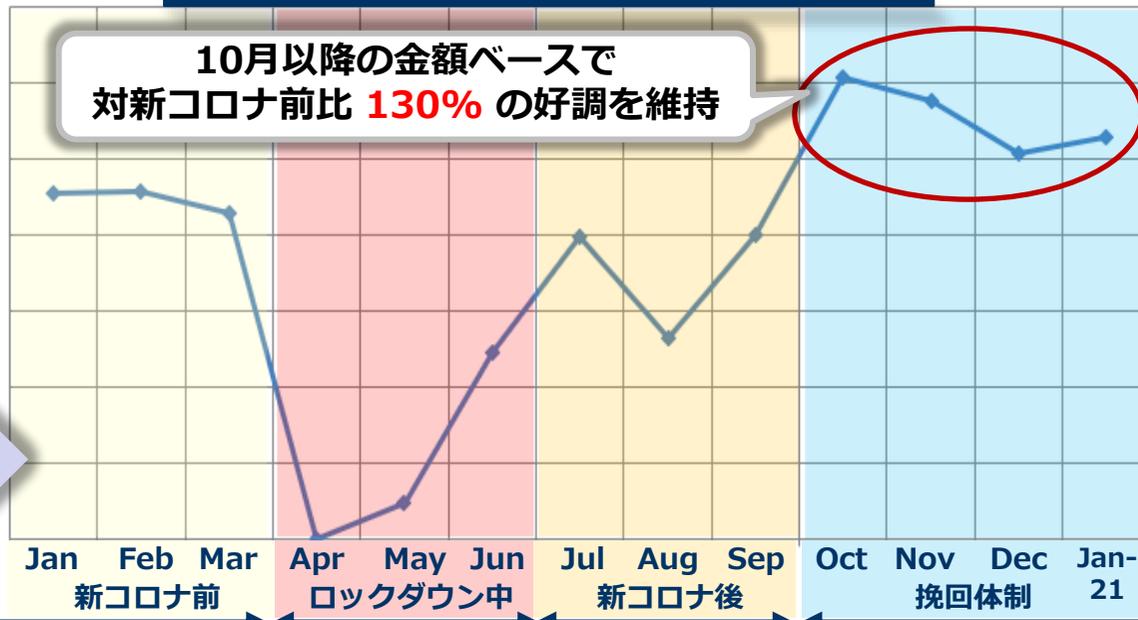
① MOI

2017年8月 稼働

- MOIが生産販売を行う車載スピーカーユニット



Minda Onkyo 生産販売実績 推移



新型コロナウイルスと共存する工程 (工程間への遮蔽物設置)

2 Vibtoneを核とした新商品開発・市場拡大

～ 用途に応じたVibtoneの新商品導入による新市場創出 ～

オーディオ市場(BB商材)
提案力強化

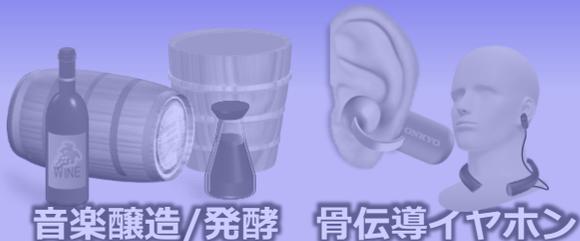
2

Vibtoneを核とした
新商品開発・市場拡大



新商品開発

音楽醸造や骨伝導など
様々な分野への応用



新体制発足後に導入した商品



アンプ付
2020年10月～



高駆動タイプ
2021年1月～



ガラスを振動
させる展示



薄型
2021年1月～



テレビや
モニターの音声



Vibtoneの開発・導入を容易にする
Vibtone駆動用アンプ 2021年1月～

3 音楽醸造や骨伝導など様々な分野への応用

～ 飲食品など新市場獲得に向けた提案活動 ～

オーディオ市場(BB商材) 提案力強化

Vibtoneを核とした
新商品開発・市場拡大



3

音楽醸造や骨伝導など
様々な分野への応用



音楽醸造/発酵

骨伝導イヤホン

新たなビジネス
への取り組み

加振技術を多分野での活用を目指し、
「ドリンクジャパン」(2020年11月開催)へ出展



飲食品業界での醸造/発酵での加振技術活用をPR

- ・ 飲食品業者への提案
- ・ 加振技術を活用した新たな利用法の発掘



Vibtoneの新市場開拓を目指す

アニメ業界とのブランディング

ヘッドホン/イヤホン × アニメ

予約受付中

鬼滅の刃 (第2弾)

2021/3/19 まで



ツキウタ。2

2021/2/25 まで



エヴァンゲリオン

2021/5/31 まで



ヘッドホン/イヤホン × アニメ

コラボ実績例

鬼滅の刃 (第1弾)

2020/11



THE IDOLM@STER

2020/10



エヴァンゲリオン (第1弾)

2020/9



ご注文はうさぎですか？

2020/9



ギヴン

2020/8



ガールズ&パンツァー

2020/9



オンキヨー カスタムイヤホン

カスタム イン イヤー モニター

世界にひとつ。あなただけのヘッドホン (商品概要)

シバントス社の補聴器の“匠” 100年の歴史と80万台実績 + 愛眼株式会社の店舗ネットで“結” 国内店舗のネットワーク + オンキヨーの音魂“技” 高品質へのこだわりと技術



新開発	ドライバー マグネシウム振動版	遮音性 装着感	デザイン	カラー 左右別可能	コネクター 端子
IE-M1 1Way 1Driver Full Range	IE-J1 1Way 1Driver Full Range	Pro	Cタイプ		T2
IE-M2 2Way 2Driver High/Low	IE-J2 2Way 2Driver High/Low	Standard	Dタイプ		MMCX
IE-M3 2Way 3Driver High/Mid/Woofers	IE-J3 3Way 3Driver High/Mid/Low	Sport			

カスタム イン イヤー モニター

アーティストリレーション (著名ユーザー)

Bob James
ピアニスト



徳永暁人
ミュージシャン



神保彰
ドラマー



大楠雄蔵
キーボーディスト



佐藤奏
ドラマー



打首獄門同好会
ロックバンド



Sound & Science

音とAIのノウハウから新しいエクスペリエンスを創出

Vibtoneの振動技術 と Onkyo AI による「振動とストレス」の研究ビジネス化

酵母

東京農業大学

音楽/振動による
醸造過程での効果/効能研究



- 振動による味の変化の学術的見地
- 発酵製品へのノウハウ提供

音楽醸造/振動発酵支援

2020/2 旭酒造と実証開始
2021/2 醸造完了予定

植物

奈良先端科学技術
大学院大学

振動ストレスによる
幼植物の成長過程での研究



シロイヌナズナの成長効果検証

- 振動による成長の変化の学術的見地
- 野菜や果実などのへ効能に展開

加振によるバイオサイエンス

2020/12/21 開始

菌糸

日本工業大学

電気(音声)刺激による
椎茸栽培の増産効果検証



椎茸の栽培をコントロール

- 音声・振動による生育コントロール
- 菌類などの生育制御技術の提供

音/振動による栽培促進提案

2021/1/21 開始

ONKYO®

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的として作成したものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。本資料に記載された意見や将来予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。